

タウンミーティング（大町校区） 開催報告

- 日 時 令和元年8月26日（月） 午後7時から
○場 所 大町公民館 2階大ホール
○参加者 大町校区連合自治会長・事務局員、西条地区防犯協会大町支部長・事務局員、西条交通安全協会大町支部長、西条市福祉協議会大町支部事務局長、大町青少年健全育成協議会会長、西条市消防団大町分団長、大町婦人会会長・副会長、大町福寿会会長・副会長、株式会社レクザム西条工場工場長代理、大町小学校長、大町小学校PTA会長、西条農業高等学校教頭、大町幼稚園理事長、大町保育園事務長、大町健康づくり推進員会会長、大町地区民生児童委員協議会会長、大町公民館利用サークル会会長、西条警察署地域課長、大町公民館長

市長、経営戦略部長、市民協働推進課長、協働推進係長、地域組織係長、市民協働推進課員（3名）、シティプロモーション推進課長、広聴係長

- 傍聴者 6人
○次第 1 開会
2 挨拶（大町校区連合自治会長（大町まちづくり協議会会長））
3 挨拶（市長）
4 市の主要事業について《市提案》
（1）主要事業の説明（市長）
5 地域課題「これからの地域づくり」について《地域提案》
（1）ワークショップ
議題① どのような大町にしていきたいか
議題② ①を実現するために協議会として、どうするべきか
議題③ ①、②を実現するために、市はどうあるべきか又は市にどんな応援をしてほしいか
（2）グループ発表
（3）市長よりコメント
6 まとめ・閉会
（1）挨拶（大町まちづくり協議会副会長）

○会議録

1 挨拶

【大町地区連合自治会長】

皆様、こんばんは。本日はお忙しいところ、大町地区のタウンミーティングにお越しいただき、感謝申し上げます。このタウンミーティングは、西条市と大町連合自治会の共催となっている。

先月、連合自治会も構成団体の1つとなっている大町地域づくり協議会が設立した。市長と直接意見交換できる貴重な会でもあり、皆様にお声かけさせていただいた。今回は協議会設立後の第1回目の会議という意味も含めて開催している。本日は協議会の枠組みを活用して、どのような大町をつくっていくのか、皆様に意見を出し合っていきたい。市長には各グループを囲んでいただき、市が進める地域づくり事業のモデル地区としてスタートした大町が、今後どのような地域を目指していくか共有させていただき、市政運営に役立てていただきたい。令和元年の協議会心得として、「明るく楽しい雰囲気を大切に、笑顔あふれる協議会を目指します」と掲げているので、明るい雰囲気での話し合いができるようお願い申し上げます。

【市長】

皆様、こんばんは。大町地区のステークホルダーの皆様にお集まりいただき、誠に感謝申

し上げる。大町地区はよく呼んでいただき、様々な活動で皆様と顔を合わせる機会をいただいている。このような形で、大町全体で1つになって、力をあわせながら地域づくりをしている。会長はじめ地域の皆様にはこれまで進んできたことを1回スクラップしたが、これは勇気のいることだ。今度、新たな仕組みをつくることはスクラップ以上にエネルギーが必要になる。皆様が今日の新たな仕組みづくりに至っているのは、ありがたく思う。

これから西条市がどうしていくのか、行政だけでなく市民の皆様と一緒に考えていかなければ、この西条を子ども、孫にバトンタッチできなくなってしまう。地域づくりは非常に大切なテーマだと思っているので、忌憚のない意見を頂きたい。今日で終わりではなくこれから始まるという感覚でお願いしたい。

以前のタウンミーティングと少し様子は変わっているが、28校区で実施している。それぞれの地域課題は様々だが、それを1つ1つ解決していこうというのが行政の姿勢であり、協働のまちづくりを目指していきたい。今日をきっかけに、さらに飛躍をしていくというように、皆様の思いに沿うようにしっかり汗をかいていきたい。本日はよろしくお願いを申し上げます。

2 地域課題「これからの地域づくり」について

- (1) ワークショップ 議題①どのような大町にしていきたいか
議題②協議会としてどうすべきか
議題③市はどうあるべきか

(2) グループ発表

【1班】(発表者：婦人会副会長)

議題①

- ・安心安全が一番。そして、笑顔があって世代交流があり子育てがしやすい大町にしたい。

議題②

- ・話し合い、交流がまず大事、交流できる行事等を計画する。
- ・防犯カメラの設定の要望もあった。
- ・子育てのため保育園の増設、無理なら公民館の開放による子育て支援。公民館を中心に大町の交流機会になる。

議題③

- ・市が補助金を出すときには口出ししないで欲しい。
- ・知識も不足しているので、人材の派遣を希望する。

【2班】(発表者：防犯協会大町支部長)

議題①

- ・人や地域とのつながり、自然の活用。
- ・人や地域とのつながりでは、こちらから進んで相手との交流を持っていく。老若男女分け隔てなく付き合っていく、やさしい町になれば自然と人が集まる。
- ・自然に関しては、八堂山、加茂川を大切にしながら活用を考えていく。地域にいる専門家や市外の人の意見(地元ではわかりにく大町の魅力)を聴き、町づくりをしたい。

議題②

- ・ビジョン・目的を持ち、そのために何をすべきか、そのためにどうするかを話し合っていく。

議題③

- ・資金援助を期待するが、財政難の中、協議会での資金づくりも必要と考える。
- ・市職員の知識等のアドバイスもいただきたい(主体は地域であるが)。
- ・最終的に30年後、1人でも多くの人口を勝ち取るように頑張りましょう。

【3班】(発表者：大町小学校校長)

議題①

- ・「We Love 大町」、大人も子どもも挨拶があり、みんなが大町を愛する。
- ・「イケイケ・ワクワク大町」、いつまでも生き生きとワクワクして生きていきたい。大町を離れてもまた大町に帰ってくるような大町にしたい。

- ・「温故知新・大町」、金毘羅街道中心にたくさん古いものがある。古きを訪ね新しきを知る大町にしたい。

議題②

- ・まずはいろいろな人を知って、コミュニケーションをとることが大事である。
- ・空き家問題など、協議会活動は何からでも話し合っていくことが大切。

議題③

- ・ヒト、モノ、カネの支援。サポートスタッフはじめ人づくり、モノは物的提供もあるが、外から西条を見る観点の人もいれば良い。最後のカネはくれたらありがたいが生み出す努力も必要。

【4班】（発表者：大町連合自治会事務局）

議題①

- ・地域協働活動として、子どもを中心として大町を盛り立てていく。協議会を活用して、高齢者、企業との連携した子どもを中心とした事業を実施したい。
- ・様々な課題を協議会で議論して良い方向へ皆さんと協力していきたい。

議題②

- ・多くの住民が参加できるシステムづくり、コーディネーター、学校支援活動等のため、ボランティア活動を募っていく。

議題③

- ・大町の協議会で自立する必要があるが、市は他地区の事例等アドバイス、人的・経費的な支援が必要である。

【5班】（発表者：大町小学校PTA会長）

議題①

- ・シンボルのある町、自信の持てる町、住んでよかった町。
- ・具体的には、あいさつのある町、地域行事の盛んな町、全員自治会加入でコミュニケーションのある町、住環境の良い町（廃屋などの問題もあるようだ）。

議題②

- ・地域の良さを知り、たくさんの方が参加できる魅力ある行事の開催、挨拶のある地域、近くに住んでいても知らない人が多いが無理のないご近所づきあいがある地域づくり、小中学生との意見交換も必要である。

議題③

- ・カネ（財政）に加え、スポーツなどみんなの集まる場の整備、ごみの減量化の取組み、地域行事に市の職員も積極的に参加してほしい（人と人との仲介役）。

（3）市長よりコメント

【市長】

どういう町づくり、校区づくりをするかという指針、ビジョンが大切だと感じた。キーワードとして、多く語られたのは子どもであった。子どもが参加すると親が参加する、祖父母が見に来るといふ派生効果もあるかと思う。子どもをキーワードに地域づくりを考えていくのは1つの柱になるのではないかと皆様の話し合い、発表で確認できた。我々は、大人の目線で見えてしまうが、地域の主役となる小中学生、高校生は大町をどのように感じているのか声を聴いてみたい。

協働のまちづくりということで、課題解決に取り組んでいかななくてはならない。アドバイスができるよう能力をもった職員に関わらせていただく。

活動にはお金が必要であり、スキームをつくっていかうと思っている。大町の課題解決のために、財源や権限を渡して、その代わりにしっかりと管理をしていただく。将来的には市民が主体的に活動できるようにしていきたい。

厳しい時代になってきており、「あれもこれも」という話にはならない。地域づくりは非常に大切な1丁目1番地であり、これからの時代大切だと思っている。この機運が高まっていくように、我々も応えなければならない。職員一丸となって、大町のまちづくりに一緒に挑戦をしていき、今まで以上に汗を流したい。

今日参加している皆様は地域づくりのリーダーであり、今まで以上にエネルギーを發してほしい。

3 まとめ・閉会

【大町地域づくり協議会副会長】

市長とのタウンミーティングと思いきや、大町地域づくり協議会のワークショップということで戸惑いもあった。

本当に実現できるかどうか夢物語を語っている今の協議会だが、これを夢で終わらせないために、皆様と知恵を出し合い、よりよい大町づくりをしていきたい。長時間、感謝申し上げます。

(閉会)

〈タウンミーティングの様子〉

